



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ 週報 No.7

2008.8.20 (No.2514)

第2560地区ガバナー／馬場信彦
会長／中村和彦
会長エレクト／菊池渉(クラブ奉仕A)
副会長／樺山仁(クラブ奉仕B)
幹事／石月良典
S A A／明田川賢一
会計／杉山幸英

例会日／毎週水曜日12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpst.plala.or.jp
<http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/>
(~はshiftを押しながら"へ"のキーを押してください)

■本日の出席会員数：59名中37名
■先々週出席率：88.64%

【ゲスト】

- ・三条市国体推進室
室長 堀 孝昭 様

【ビジター】

- 三条北RCより
・梨木建夫さん

【先週のメークアップ】

- [8.12] 田上あじさいRCへ
・西川文夫さん、渡邊喜彦さん
- [8.14] 燕RCへ
・加藤紋次郎さん
- [8.15] 三条東RCへ
・加藤紋次郎さん
- [8.18] 三条南RCへ
・五十嵐晋三さん、加藤紋次郎さん
- [8.19] 三条北RCへ
・会田二朗さん、五十嵐浩さん
・加藤紋次郎さん、菊池渉さん
・西川文夫さん



「夢をかたちに」

2008～2009年度国際ロータリーのテーマ



ワレモコウ

会長挨拶

中村和彦 会長



甲子園球場誕生

甲子園球場の建設は、もともと兵庫県による武庫川（県を代表する河川の1つ）の改修工事によって発生した、74万m²の跡地を、1922（大正11）年10月、阪神電鉄が410万円で県から払い下げたことにはじまります。

当時、大阪朝日新聞社主催の全国中等学校野球大会（現在の全国高等学校野球選手権大会、夏の大会）は、西宮市にある鳴尾球場で開催されていましたが、観客収容人員はせいぜい5,000人ほど、既にパンク状態にありました。

そこで阪神電鉄は、先に入手していた武庫川改修跡地に新しいスタジアムを建設すべく計画、専務の三崎省三は技師の野田誠三（後に阪神電鉄社長に就任）に、「ヤンキースタジアムが世界一なら、君は東洋一の野球場を造るんだ」と鼓舞奨励したそうです。

後々、“二人せいぞう”が甲子園球場を造ったと言わたのも、そうした理由からです。

敷地面積はグラウンド約19,500m²、主要コンクリートスタンド約11,300m²、観客収容人員6万人、総工費100万円の規模で、1924（大正13）年3月11日着工、大林組が請け負いました。

工事は4ヶ月余という短い期間で急ピッチに進められ、8月1日には盛大な竣工式となりました。この年は、ちょうど十干十二支の始まりの干支・甲子の年だったことから、球場は「甲子園」と名づけられました。

次いで8月13日から第10回全国中等学校野球大会が晴れて開幕、翌大正14年3月には、前年から愛知県の名古屋八事

山本球場で開催されていた、大阪毎日新聞社主催の全国選抜中等学校野球大会（現在の選抜高校学校野球大会、春の大会）も、会場を甲子園に移しました。

以来、甲子園球場は高校野球のメッカとして春、夏の大会は国民的行事にまでなり、今日に至っています。

幹事報告

石月良典 幹事

◎第4分区IM 交通手段等のご連絡。

とき 9月6日(土) PM1:00~6:30

ところ 吉田産業会館

交通手段 4クラブ合同にて貸切バスで往復
三条市役所前 PM12:20 集合出発

※出席者にはプリントを配布致しました。ご都合悪くなられ欠席になられる場合は早急に事務局までご連絡ください。

ニコニコBOX

中村和彦さん

堤様、卓話ありがとうございます。

オリンピック、毎日感動です。

坂上 昭さん

64国体の天皇杯獲得を期待しています。全国から三条市に1,000名を超える選手、役員が集まります。三条市を全国にアピールする絶好の機会です。

みんなで国体を成功させましょう。

小出子恵出さん

お盆に剣岳、立山を登って来ました。雨の剣岳は命がけの登山でしたが、無事に帰れたので。

佐野勝榮さん

白馬岳、大雪渓の土砂の崩落事故。先月登り、幸運でした。

今日の卓話、堤様ご苦労様です。

明田川賢一さん

当社に宿泊した北京オリンピックドイツ女子体操チームの1人が銀メダルをとりました。バンザイ。

菊池 渉さん

暑い暑い“お盆”も終わり、少しゆっくりしたいと思っています。

樺山 仁さん

お盆休みはオリンピックを楽しみました。
本日の卓話、堤様のお話に期待して。

若槻八十彦さん

夜には虫の声が聞こえるようになりました。秋になりましたのですねエ。

堤様の卓話に期待致します。

石月良典さん、 石塚欣司さん、 五十嵐昭一さん、
帰山 肇さん、 高橋 司さん、 平原信行さん、
松永一義さん、 丸山行彦さん

堤室長様、卓話ありがとうございます。
楽しみしております。

8月6日分 ¥ 17,000

今年度累計 ¥299,000

卓 話

「三条市開催競技を市民総参加で成功させよう！」

三条国体推進室 室長 堤 孝昭 様



日頃から国体の開催につきまして、ご理解・ご協力を賜り、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

既にご存じの通り、来年、平成21年度(2009年)9月26日から10月6日までの11日間、昭和39年の第19回国民体育大会以来、45年ぶりに新潟で2

順目の国体、第64回国民体育大会「トキめき新潟国体」が開催されます。

国体は、戦後の混乱の中、スポーツを通じて国民に夢や希望を与える国民的行事として、日本の復興と将来を担う青少年の育成のため、誕生しました。

昭和21年の第1回大会(京阪神地域を中心に近畿地区で開催[京都、大阪、滋賀、奈良、兵庫])以来、我が国最大のスポーツの祭典として広く国民の間にスポーツを普及し、アマチュアリズムとスポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力向上を図り、あわせて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与とともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として、スポーツの普及と発展、そして豊かで活力ある地域社会づくりに大きな役割を果たしているところです。

新潟で国体が開催されたのは昭和39年であり、第19回でした。この国体では、「国体へ県民一致の力こぶ」を合言葉に、県民250万人の総力を結集して、大会運営、温かいもてなし、行き届いた環境整備などに取り組み、全国から高い評価を受けました。

また、開催県として初めての天皇杯・皇后杯の同時獲得など、国体史上に輝かしい1ページを残した大会でもありました。

昭和39年と言いますと、その年の10月に東京オリンピックが開催されるために、道路、新幹線などの建設ラッシュで全国がオリンピック景気に沸いていたとのことです。

そして、6月6日～10日まで開催された第19回春季国民体育大会(新潟国体)は、オリンピックの前夜祭としても盛り上がりを見せていたようです。

オリンピックの開催により選手強化が行われ、記録の更新などが紙上をにぎわし、新潟での国体を含め、世はまさにスポーツの話題でいっぱいの日々であったようです。

三条市では、三条高校でバドミントン、商業高校(県営弓道場)で弓道が開催されました。

その直後の6月16日、午後1時2分にマグニチュード7.5のあの「新潟地震」が発生し、夏の国体が中止されるなど、新潟県の長い歴史の中でも特に印象の深い1年であったとも言われております。

【来年開催されます「トキめき新潟国体」まで、今日で残すところ402日となりました。】

平成21年9月26日、東北電力ビッグスワンで総合開会式が行われ、三条市では軟式野球競技、重量挙げ競技、カヌー競技、馬術競技の4競技が行われます。



三条機械スタジアムで行われます軟式野球競技は、9月27日(日)～30日(水)までの4日間開催され、三条市、見附市、阿賀野市、五泉市、佐渡市の5市による分散開催となり、準決勝から全て三条機械スタジアムで行われることになります。

三条市ではブロック予選を勝ち抜いてきた32都道府県の内、10チームが1回戦から三条に入ることになり、選手・監督で160人、競技役員等含めて延べ1,250人程がいらっしゃいます。



地場産センターの多目的ホールを防音壁で「少年の部」、「青年の部」、「アップ場」の3会場に区切って行われる重量挙げ競技は、9月27日(日)～29日(火)までの3日間開催されます。ワンフロアを3つに区切って実施する大会は初めてとも聞いています。

47都道府県、選手・監督で350人、競技役員等含めて延べ1,500人程がいらっしゃいます。



下田の「いい湯らい」付近で開催されるカヌー競技ですが、カヌー競技には「湖などで行うフラットウォーター」、「1500mを一気に川下りをするワイルドウォーター」、それに「25本のゲート通過するスラローム競技」の3競技があり、三条市ではワイルドウォーターとスラロー

ム競技が開催され、フラットウォーターは旧寺泊町の海岸で行われることになっています。

会期は後半の10月2日(金)～5日(月)までの4日間となっています。25都道府県、選手・監督で130人、競技役員等含めて延べ2,100人程がいらっしゃいます。



4つ目の競技は旧競馬場の特設競技場で行われる馬術競技です。会期は、10月2日(金)～6日(火)までの5日間となっています。47都道府県、選手・監督で340人、競技役員等含めて延べ3,600人程がいらっしゃいますし、馬の数としては、200頭を想定しています。

この200頭を入れる仮設の厩舎を今、工事している信濃川の新堤と旧堤の間にできるスペースを作ることにしています。

トップアスリートたちの他に、馬という生き物を相手にしなければなりませんので、厩舎に入る前に馬と馬運車を消毒するのですが、昨年の秋田国体では、競技2日間を残して馬インフルエンザの発生により競技が中止となっています。1頭何千万円もする馬が200頭も来るのですから、それはもう使わなくともよい神経を使うことになります。

そして、1年前となる本年は、当市で開催される4競技会の開始に備え、【競技別のリハーサル大会】を10月から11月にかけて開催し、スムーズな競技運営ができるよう努めることとしています。

各競技会の会場は本国体の会場となり、開催期日、大会規模はそれぞれ異なります。

軟式野球競技のリハーサル大会は、10月11日(土)・12日(日)に「第34回新潟県都市対抗軟式野球大会」を通常8チームで行われているものを、16チームとして開催し、本国体同様5市の分散開催で行われます。

カヌー競技のリハーサル大会は、10月17日(金)～19日(日)に「2008ワイルドウォータージャパンカップ最終戦」、「平成20年度日本ワイルドウォーター選手権大会」、「トキめき新潟国体カヌースラローム競技リハーサル大会」が開催されます。

ウエイトリフティング競技のリハーサル大会は、11月22日(土)～24日(月)に「内閣総理大臣杯第45回全日本社会人ウエイトリフティング選手権大会」、「トキめき新潟国体記念杯女子ウエイトリフティング競技会」が開催されます。

なお、馬術競技のリハーサル大会につきましては、平成21年5月23日(土)・24日(日)「トキめき新潟国体馬

術競技リハーサル大会」が開催されます。

なおかつ、今年は北信越5県で行われる第29回北信越大会(通称：北信越国体)、大分国体のブロック予選会でもあります。その開催県が新潟県の番であり、三条市では国体種目の4つの競技が8月22日(金)～24日(日)に国体競技会場で開催されますので、是非観覧いただければと思います。

〈第64回国民体育大会の愛称〉

トキめき新潟国体

〈キャッチコピー〉

トキはなて 君の力を 大空へ

【第64回国民体育大会、「トキめき新潟国体」ですが、愛称の「トキめき新潟国体」は、「新潟県の鳥」トキにちなんで「ときめきを新潟で」という意味が込められています。】

昨年の秋田国体は「秋田わか杉国体」、今年の大分国体は、「チャレンジ！おおいた国体」、新潟の次は千葉県になりますが、「ゆめ半島千葉国体」と愛称が付いています。

県議会では、「トキめき新潟国体」と言うけれど、「トキめいていないじゃないか」と、気運の盛り上がりを指摘されたときがありました。

また、マスコットキャラクターの「とっぴー(男の子)」と「きっぴー(女の子)」、ペアで「トッキッキ」は、県の鳥トキをモチーフに、誰でも親しみやすい丸い体が特徴で、顔の赤いハートは、「ときめき」と国体に参加する皆さんとの熱い想い(ハート)を表現しています。



残念ながら、昨年、「市長への便り」を通じて、顔のハートの赤を捉えて「酔っ払っているようで教育上良くない。別の色にすべきだ。」とご意見を頂戴致しました。(それに対して担当としてまじめに答えるべきではないという寂しさもありましたが。) 国体開催が浸透していないなあと感じたところです。

昭和39年の新潟国体を良く知っている方々は、「『国体の歌』を学校でも歌った」とか、「聖火リレーを見に行った」とか、よく言われます。

トキめき新潟国体では、イメージソングとして、「ガムシャラな風になれ」というものがあります。これは、



「これから的新潟を担う若者の手による新潟産のオリジナルソング」をコンセプトに制作が決定され、音楽の専門課程を持つ県内5つの大学・専門学校・高等学校の競作による候補曲を募集し、審査の結果、新潟市にある「国際音楽エンタテメント専門学校」の学生「カナデフウビ」の曲が選定されたところです。

この曲には、いろんなバージョンがあり、ダンスバージョンを利用して、新潟県は各市町村でダンスのコンクールを行い、来年9月26日のビッグスワンでの総合開会式で踊ってもらう企画を立てており、指導者の講習会を始めております。三条・燕地区を中心とした小・中学校、保育所等の先生方を含めた指導者の講習会では、アルビレックスのチアリーダーがきて講習会を開催しました。当然私も講習を受けたのですが、チアリーダーを見ているのが精一杯でした。

今年の小学校、保育所等の運動会で踊ってくれた小学校・保育所もありました。ご覧になった方もあると思います。

CDが500円、ダンスのDVDが1,000円の協賛をいただいた方に差し上げておりますのでよろしくお願ひします。

昭和39年のときに生まれた「新潟国体の歌」に負けないよう啓発に努めていきたいと思っていますのでよろしくお願ひします。

私も正直なもので、今日、私がここに立たせていただいているのは、皆さんに国体をPRさせていただくのは勿論ですが、もうひとつ、「企業協賛についてもお願いしておけば、協賛金も集めやすくなるんじゃないのか」とお話を持ってきてくださったのが近藤さんです。

近藤さんは国体の開催について、いつも心配してくださいって、茶菓子を持って、「堤、国体が盛り上がってねーぞ、いつ、何があるか知らない市民が多いぞ、何やってんだ。」と、まさしく茶菓子(アメ)とムチでいつも激励していただいております。

今日の結論は企業協賛をよろしくお願ひします。と言うことになるのですが、企業協賛につきましては、三条まつりの花火の協賛、県央工業の甲子園の募金等、非常にタイミングも悪く、身動きができなかったのですが、三条市で45年ぶりに国体が開催されるわけですから、ご理解とご協力をお願い致します。

協賛金の使い道と致しましては、ボランティアの活動費や、国体開催の機運醸成などに使わせていただきたいと思っています。

例えば、花いっぱい運動を実施しているのですが、今後、保育所、小・中学校等へプランターと花の苗、

培養土を配布することとしているのですが、予算の関係上、各校6つ程度しか配布できないのが現状です。協賛金をいただければ、市内を花いっぱいにして歓迎ムードも盛り上げていけるのではないかと考えております。

国体が開催される平成21年は、三条市においては、平成16年に発生した7.13豪雨水害から5年が経過する節目の年になります。水害時に寄せられた温かいご支援に対し、感謝の意をこめ、全国から三条市にいらっしゃる選手、監督、関係者の方々を市民総参加で温かくお迎えしたいと考えております。

国体に参加する方法はいろいろあります。

選手・監督や審判などとして参加するのは勿論ですが、国体に参加するという意味では、大会当日トップアスリートたちの競技を観戦したり、応援したりすることも、また、ボランティアとして運営に協力したり、企業の方々から協賛をいただくことも、これら全てが「国体に参加する」という機会になるのではないでしょうか。

市民総参加、互いに支えあう大会としたいと考えておりますので、よろしくお願ひ致します。協賛につきましては、甲子園、オリンピックという大きな波も落ち着きを見せています。これからは国体です。個々にお願いに回ることとしておりますので、ご協力のほどよろしくお願ひ致します。

【国体も2巡目になりますと】インフラ整備も終わり、テレビでは、アメリカ・プロバスケットボール(NBA)を見る事ができ、ビッグスワンではサッカーやラグビーの国際試合を見る事ができ、小学生が県外遠征したり、スポーツを見る・行う環境も当時と大きく変わっていて、正直、国体への期待も薄れています。

しかし、冒頭にもお話をさせていただいたように、国体は、我が国最大のスポーツの祭典として広く国民の間にスポーツを普及し、アマチュアリズムとスポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力向上を図り、豊かで活力ある地域社会づくりに大きな役割を果たしてきているところです。

今回、三条市で開催される国体が、「よい大会だった」、「成功した」と言えるためのポイントは3つあるのではないかと自分なりに考えております。

1点目は「市民総参加で大会を盛り上げる、盛り上がること」であり、全国からいらっしゃる方々と

ともに、喜びや感動を分かち合える魅力ある国体運営を行うために、より多くの市民の皆様がボランティアや応援も含めて参加・協働していただけるような取り組みが大切であると考えております。

2点目は「施設整備を含めた競技会の円滑な運営」であり、競技団体や行政だけではなく、様々な団体、機関等と一緒に競技会の運営を行っていかなければならないと考えております。

3点目は「競技会における良好な成績」であり、全国から集まるトップアスリートが遺憾なく実力を発揮するとともに、新潟県、三条市出身選手が活躍してくれることです。

そうなることで大会が盛り上がるとともに、三条市の災害からの復興と新三条市の魅力を全国に発信することができるのではないかと考えております。

昨年、三条市実行委員会は、秋田わか杉国体の視察を行いました。

こんな素晴らしい、大掛かりな大会が本当に三条市で開催できるのだろうかというのが率直な感想でした。中学生、婦人会、老人会、商工会婦人部、消防団等々いろんな方々がいろんな場面で活躍されていました。

三条市の場合は、特に災害時に全国から寄せられた温かいご支援に対し、感謝の意を表すことのできる大会運営にしたいと考えております。

皆様からも積極的なご参加とご協力をいただき、大会の成功を支えていただけますようよろしくお願ひ致します。

本日は貴重なお時間、国体のPRとご協力のお願いをさせていただく機会を与えていただき、大変ありがとうございました。



三条ローターアクトの活動

《活動報告》

- ◆ 7月3日(木) 19:30~21:00

三条ローターアクトクラブ 7月第一例会 (リサーチコア4階 異業種交流プラザにて)
例会テーマ「所信表明」



- ◆ 7月3日(木) 21:30~23:30

懇親会 (たまやにて)

- ◆ 7月12日(土) 10:30~12:00

第一回会長・幹事会議
(ホテルニューオータニ長岡)

- ◆ 7月12日(土) 9:30~15:30

新世代奉仕合同フォーラム
(ホテルニューオータニ長岡)

- ◆ 7月17日(木) 19:30~21:00

三条ローターアクトクラブ 7月第二例会 (リサーチコア4階 異業種交流プラザにて)
例会テーマ「エコの種」

マイ箸を製造するなど、エコ活動に取り組んでおられる小林美代子様を講師としてお招きました。活動の内容をお話いただき、またエコグッズを紹介していただきました。



- ◆ 7月27日(日) 6:00~7:00

朝清掃 (旧栄町商工会館周辺)

- ◆ 8月3日(日) 7:00~8:00

朝清掃 (本町、本路小路周辺)

- ◆ 8月7日(木) 19:30~21:00

三条ローターアクトクラブ 8月第一例会 (リサーチコア4階 異業種交流プラザにて)

例会テーマ「ローターアクト」

三条ローターアクトクラブの佐藤俊光さんよりローターアクトクラブ用語、歴史などお話をいただきました。

《今後の活動予定》

- ◆ 8月23日(土)

中越分区親睦会

- ◆ 8月30日(土)~31日(日)

地区行事「直江津ローターアクトクラブ サマーキャンプ」

- ◆ 9月21日(日) 『アクトの日』

フリーマーケット (NSGスクエアにて)

- ◆ 9月23日(火)

朝清掃 一般の方々にも参加していただき、トリムの森周辺にて清掃活動を行う予定です。

- ◆ 9月27日(土)~28日(日)

第8回ライラ研修 (NSGカレッジリーグ 学生総合プラザ STEPにて)



9月の行事予定

三条ロータリークラブ例会日

日	月	火	水	木	金	土
	1 ◆三条南RC 外部卓話 三条市立裏館小学校 校長 倉品 章 様	2 ◆三条北RC 「新世代の ための月間」 RA地区代表 佐藤真介 様	3 ◆三条RC 公式訪問 事前訪問 第4分区AG 古井辰禧 様	4 ◆三条東RC 「新世代の ための月間」 地区新世代 奉仕委員長 岩崎由三 様	5	6 ◆第4分区IM PM1:30～ 於 吉田産業会館 PM12:20～ 三条市役所集合・出発
7	8 ◆三条南RC クラブ・フォーラム 「IM報告」	9 ◆三条北RC 会員卓話 青木省一 会員	10 ◆三条RC クラブ・フォーラム 「IM報告」	11 ◆三条東RC クラブ・フォーラム 「IM報告」	12	13
14 ◆国際奉仕 フォーラム PM12:00～ 於 ロイヤル ホテル	15 敬老の日 ◆三条南RC クラブ休会(祝日)	16 ◆三条北RC 「お月見例会」 PM6:30～ 於 ロイヤルホテル (記帳できます)	17 ◆三条RC 外部卓話 新潟県立新潟県央 工業高校 校長 坂井 章 様	18 ◆三条東RC 夜例会 外部卓話 パストガバナー 中條耕二 様 (記帳できます)	19	20
21	22 ◆三条南RC 外部卓話予定	23 秋分の日 ◆三条北RC クラブ休会(祝日)	24 ◆三条RC 馬場ガバナー 公式訪問 PM12:30～ 例会・協議会 PM6:30～ 懇親会 於 松木屋	25 ◆三条東RC 会員卓話 栗山正男 会員	26	27 ◆CLPセミナー 於 リサーチコア ライラ研修 於 学生総合 プラザSTEP
28 ◆ライラ研修 於 学生総合 プラザSTEP	29 ◆三条南RC 「職場例会」 於 (株)三條新聞社	30 ◆三条北RC ライラ研修報告				

※近隣RC例会変更のお知らせ！(記帳できます)

●加茂RC 9月11日(木) 馬場ガバナー公式訪問

●分水RC 9月16日(火) 夜例会

●吉田RC 9月19日(金) 馬場ガバナー公式訪問

次週例会 9月3日 公式訪問事前訪問

第4分区AG 古井辰禧 様

次々週例会 9月10日 クラブ・フォーラム

